

Scope Cycling



Page1-2-34-56

目次

1. 一般的な FAQ	3
1.1. フリーホイールの音を軽減するにはどうすればよいですか？	3
1.2. ホイールのリムから水を取り除くには？	9
1.3. ホイールの洗浄方法	9
1.4. Scope ホイールのシリアル番号はどこに記載されていますか？	10
2. Artech に関する FAQ	12
2.1. 自転車に Artech ホイールをアライメント調整する方法	12
2.2. Artech ホイールの遊びをなくす方法	13
2.3. Artech ホイールのベアリングを交換する方法	16
2.3.1. Artech フロントホイール	16
2.3.2. Artech リアホイール	23
2.5. ハブシェルの白い点は何ですか？また、どうすれば取り除けますか？	32
2.6. Artech ホイールの調整方法	32
3. Race シリーズに関するよくある質問	34
3.1. Race シリーズホイールの調整方法	34
3.2. Race シリーズホイールのベアリングの交換方法	34
3.2.1. Race シリーズフロントハブ	35
3.2.2. Race シリーズリアハブ	39
4. Sport シリーズ	46
4.1. Sport シリーズホイールの調整方法	46
4.2. Sport シリーズホイールのベアリングの交換方法	46
4.2.1. Sport シリーズフロントハブ	46
4.2.2. Sport シリーズリアハブ	51
5. その他の質問	56

3. Race シリーズに関するよくある質問

3.1. Race シリーズホイールの振れ取り方法は？

Race シリーズホイールをお持ちの場合は、以下の手順に従って振れ取りを行ってください。

1. スルーアクスル（リムブレーキホイールの場合はクイックリリース）を緩めて、自転車からホイールを取り外します。
2. ホイールを振れ取りスタンドに取り付け、リムの振れ位置を確認します。
3. スポークキーを用意します。
 - a. Race シリーズ ディスクブレーキの場合は、1.3mm 厚スポーク用のスポークキーを使用できます。
 - b. Race シリーズ リムブレーキの場合は、1mm 厚スポーク用のスポークキーを使用できます。
4. 3.45mm ニップルに対応するニップルキーを用意します。
5. ニップルキーを使用して、ニップルを締める（時計回り）または緩める（反時計回り）ことができます。

3.2. Race シリーズホイールのベアリングの交換方法は？

質問

Race シリーズハブのベアリングはどのように交換すればよいですか？ / Race シリーズハブのメンテナンス方法は？

回答

一般的に、Race シリーズホイールのハブは、自転車内でホイールがスムーズに回転するかどうかを定期的に確認することをお勧めします。ホイールがスムーズに回転しない場合、または異音や外観上の問題が見つかった場合は、ハブのメンテナンス手順を実行することをお勧めします。

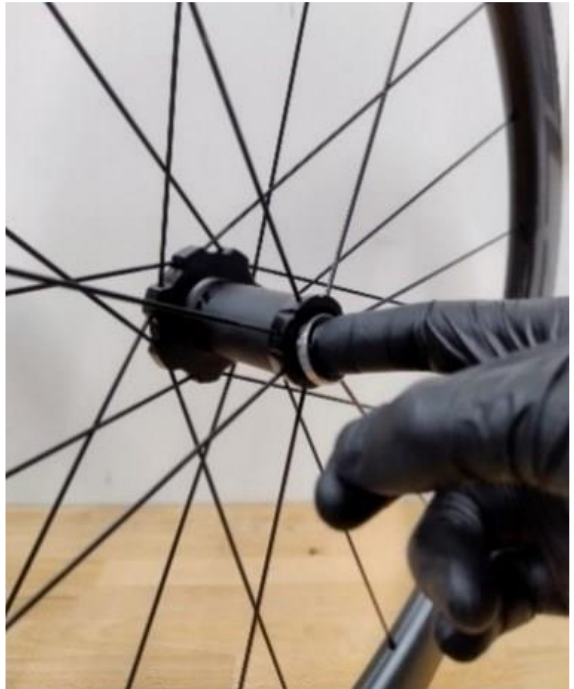
また、ハブは 5,000km ごと、または 1 年に 1 回点検することをお勧めします。

さらに、ベアリングは 10,000km ごとに交換することをお勧めします（この間隔は通常の天候と使用条件に基づいています。雨天時の使用の場合は、間隔を 5,000km に短縮する必要があります）。

ハブをメンテナンスし、レースハブのベアリングを交換する手順は次のとおりです。

3.2.1. Race シリーズ フロントハブ

作業内容	画像
a. スローアクスルを緩め、ホイールをフォークから取り外します。 次に、ロックリングを緩めてディスクローターを取り外します。	
b. ハブの両側にあるエンドキャップを取り外します。 エンドキャップを強く引っ張ることで取り外すことができます。 エンドキャップが固着している場合は、引っ張りながらエンドキャップを少し回すことをお勧めします。	
c. 次に、シールドベアリングとアクスルをフロントハブから取り外します。 最初のシールドベアリングとアクスルは、ベアリングプレス (SC2014554 または同等品) を使用して押し出すことができます。 取り外したシールドベアリングは再利用しないので廃棄してください。	

作業内容	画像
d. 車軸を使って 2 つ目のシールドベアリングを押し出します。 取り外したシールドベアリングは再利用しないでください。廃棄してください。	
e. この段階では、ハブ、アクスル、エンドキャップを乾いた布で拭くことをお勧めします。 部品の洗浄には脱脂剤も使用できます。 新しいシールドベアリングを取り付ける前に、すべての部品をきれいにしておくことが重要です。	
f. ベアリングキット (SC2021245) からシールドベアリングを取り出し、ハブの右側にあるベアリングシートの上に置きます。シールドベアリングをベアリングシートの上に載せる際は、力を入れすぎないように注意してください。力が強すぎると、シールドベアリングやハブシェルが損傷する可能性があります。	

作業内容	画像
g. ベアリングキット (SC2021245) から 2 番目のシールドベアリングを取り出し、アクスルと一緒にハブに差し込み、ハブの左側にあるベアリングシートの上に置きます。	
h. (61803) シールドベアリング (外幅 26mm、内幅 17mm) に対応するベアリングプレス (SC2014554 または同等品) を使用し、シールドベアリングをハブシェルに押し込みます。ベアリングが完全に固定されると、それ以上押し込むのにさらに力が必要になるため、力を入れすぎないように注意してください。この時点で必ず作業を止めてください。	
i. シールドベアリングを取り付けた後、シールドベアリングの外側にグリースを塗布することをお勧めします。写真のように、各シールドベアリングに約 1ml を塗布してください。	

作業内容	画像
j. 次に、アクスルを固定したまま、両側のエンドキャップをアクスルに押し込んで取り付けます。カチッという音が聞こえれば、エンドキャップが正しく取り付けられていることが確認できます。	
k. ディスクローターをハブのセンターロックスプラインに取り付けます。 次にロックリングを取り出し、手で所定の位置にねじ込みます。 最後に、ロックリングに記載されているトルクを守って適切な工具で固定します。	

作業内容	画像
1. ホイールをフォークに戻します。	

3.2.2. Race シリーズリアハブ

作業内容	画像
a. スルーアクスルを緩め、ホイールをフレームから取り外します。 次に、ロックリングを緩めてディスクローターを取り外します。	

作業内容	画像
b. 右ドライブ側からエンドキャップを取り外します。これは、ハブからボディ（カセットが取り付けられている場合はカセットも含む）を引き抜くことで行えます。エンドキャップが緩み、ボディ（カセットを含む）、スペーサー、スプリング、ラチェット、エンドキャップをハブのアクスルから取り外すことができます。	
c. 次に、シールドベアリングとアクスルをリアハブから取り外します。最初のシールドベアリングとアクスルは、ベアリングプレス(SC2014554 または同等品)を使用して押し出すことができます。取り外したシールドベアリングは再利用しないので廃棄してください。	
d. アクスルを使って、2 番目のシールドベアリングを押し出します。取り外したベアリングは再利用しないでください。廃棄してください。	

作業内容	画像
e. この段階では、ハブ、アクスル、エンドキャップを乾いた布で拭くことをお勧めします。 部品の洗浄には脱脂剤も使用できます。 新しいシールドベアリングを取り付ける前に、すべての部品をきれいにしておくことが重要です。	
f. ベアリングキット(SC2021246)からシールドベアリングを取り出し、ハブの右側にあるベアリングシートの上に置きます。 シールドベアリングをベアリングシートの上に乗せる際は、力を入れすぎないように注意してください。 力が強すぎると、シールドベアリングやハブシェルが損傷する可能性があります。	
g. ベアリングキット(SC2021246)から2番目のシールドベアリングを取り出し、アクスルと一緒にハブに差し込み、ハブの左側にあるベアリングシートの上に置きます。	

作業内容	画像
h. (61803)シールドベアリング(外幅 26mm、内幅 17mm) および(61903)シールドベアリング(外幅 30mm、内幅 17mm)に対応するベアリングプレス(SC2014554 または同等品)を使用し、シールドベアリングをハブシェルに圧入します。 シールドベアリングが完全に固定されると、さらに押し込む際により大きな力が必要になるため、力を入れすぎないように注意してください。この時点で必ず作業を止めてください。	
i. シールドベアリングを取り付けた後、シールドベアリングの外側にグリースを塗布することをお勧めします。 シールドベアリング 1 個につき約 1ml を塗布してください。	

作業内容	画像
j. コニカルスプリングをアクスルに戻します。	
k. アクスルにスペーサーを取り付けます。	

作業内容	画像
l. 次に、大きなラチェットを取り、ラチェットの歯先がハブの右側を向くように取り付けます。	
m. 次に、2つ目の小さいラチェットをフリーハブボディの後ろのスプライン内に取り付けます。	

作業内容	画像
n. フリーハブボディ（カセットとエンドキャップを含む）をアクスルに取り付けます。フリーハブボディを持ち、シールドベアリングの中心を合わせることで、フリーハブボディをアクスルにガイドできます。シールドベアリングはアクスルと一直線になっているはずです。人差し指を使って、フリーハブボディをアクスルの中央に合わせることができます。カチッという音が聞こえれば、エンドキャップが正しく取り付けられていることが確認できます。	
o. ディスクローターをハブのセンターロックスプラインに取り付けます。次にロックリングを取り出し、手で所定の位置にねじ込みます。最後に、ロックリングに記載されているトルクを守って適切な工具で固定します。	
p. 取扱説明書に従って、ホイールをフレームに戻します。	

4. Sport シリーズ

4.1. Sport シリーズホイールの調整方法

スポーツシリーズホイールをお持ちの場合は、以下の手順に従って調整してください。

1. スルーアクスル（リムブレーキホイールの場合はクイックリリース）を緩めて、自転車からホイールを取り外します。
2. ホイールを振れ取りスタンドに取り付け、リムの振れ位置を確認します。
3. スポークキーを用意します。スポーツシリーズの場合は、1.5mm 厚スポーク用のスポークキーを使用できます。
- 4.(3.45mm)ニップルに対応するニップルキーを用意します。
5. ニップルキーを使用して、ニップルを締める（時計回り）または緩める（反時計回り）ことができます。

4.2. Sport シリーズホイールのベアリング交換方法

4.2.1. Sport シリーズフロントハブ

作業内容	画像
a. スルーアクスルを緩め、ホイールをフォークから取り外します。 次に、ロックリングを緩めてディスクローターを取り外します。	

作業内容	画像
b. ハブの両側にあるエンドキャップを取り外します。 エンドキャップを強く引っ張ることで取り外すことができます。 エンドキャップが固着している場合は、引っ張りながらエンドキャップを少し回すことをお勧めします。	
c. 次に、シールドベアリングとアクスルをフロントハブから取り外します。 最初のシールドベアリングとアクスルは、ベアリングプレス（SC2014554 または同等品）を使用して押し出すことができます。 取り外したシールドベアリングは再利用しないので廃棄してください。	
d. アクスルを使用して、2 番目のシールドベアリングを押し出します。 取り外したシールドベアリングは再利用しないで廃棄してください。	

作業内容	画像
e. この段階では、ハブ、アクスル、エンドキャップを乾いた布で拭くことをお勧めします。 部品の洗浄には脱脂剤も使用できます。 新しいベアリングを取り付ける前に、すべての部品をきれいにしておくことが重要です。	
f. ベアリングキット(SC2021249)からシールドベアリングを取り出し、ハブの右側にあるベアリングシートの上に置きます。 シールドベアリングをベアリングシートの上に置く際は、力を入れすぎないように注意してください。 力が強すぎると、シールドベアリングやハブシェルが損傷する可能性があります。	
g. ベアリングキット(SC2021249)から 2 番目のベアリングを取り出し、アクスルと一緒にハブに差し込み、ハブの左側にあるベアリングシートの上に置きます。	

作業内容	画像
h. (61802)シールドベアリング(外幅 24mm、内幅 15mm) および(61902)シールドベアリング(外幅 28mm、内幅 15mm) に対応するベアリングプレス (SC2014554 または同等品) を使用し、シールドベアリングをハブシェルに押し込みます。 シールドベアリングが完全に固定されると、さらに押し込む際により大きな力が必要になるため、力を入れすぎないように注意してください。この時点で必ず作業を止めてください。	
i. シールドベアリングを取り付けた後、シールドベアリングの外側にグリースを塗布することをお勧めします。 写真のように、各ベアリングに約1mlを塗布してください。	

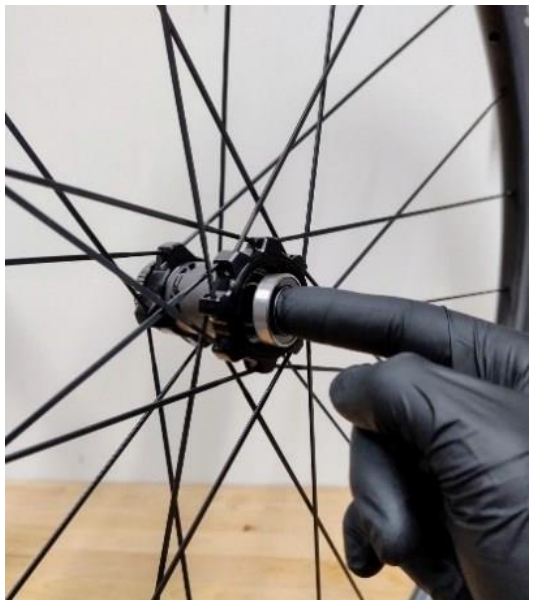
作業内容	画像
j. 次に、アクスルを固定したまま、両側のエンドキャップをアクスルに押し込んで取り付けます。 カチッという音が聞こえれば、エンドキャップが正しく取り付けられていることが確認できます。	
k. ディスクローターをハブのセンターロックスプラインに取り付けます。 次にロックリングを取り出し、手で所定の位置にねじ込みます。 最後に、ロックリングに記載されているトルクを守って適切な工具で固定します。	

作業内容	画像
1. ホイールをフォークに戻します。	

4.2.2. Sport シリーズ リアハブ

作業内容	画像
a. スルーアクスルを緩め、ホイールをフレームから取り外します。 次に、ロックリングを緩めてディスクローターを取り外します。	

作業内容	画像
b. 右側からエンドキャップを取り外します。 これは、ハブからボディ（カセットが取り付けられている場合はカセットも含む）を引き抜くことで行えます。 エンドキャップが緩み、ボディ（カセットを含む）、スパーサー、エンドキャップをハブのアクスルから取り外すことができます。	
c. 次に、シールドベアリングとアクスルをリアハブから取り外します。 最初のシールドベアリングとアクスルは、ベアリングプレス（SC2014554 または同等品）を使用して押し出すことができます。 取り外したシールドベアリングは再利用しないで廃棄してください。	
d. アクスルを使用して、2 番目のシールドベアリングを押し出します。 取り外したシールドベアリングは再利用しないで廃棄してください。	

作業内容	画像
e. この段階では、ハブ、アクスル、エンドキャップを乾いた布で拭くことをお勧めします。 部品の洗浄には脱脂剤も使用できます。 新しいシールドベアリングを取り付ける前に、すべての部品をきれいにしておくことが重要です。	
f. ベアリングキット(SC2021250)からシールドベアリングを取り出し、ハブの駆動側にあるベアリングシートの上に置きます。 シールドベアリングをベアリングシートの上に置く際は、力を入れすぎないように注意してください。 力が強すぎると、シールドベアリングやハブシェルが損傷する可能性があります。	
g. ベアリングキット(SC2021250)から 2 番目のシールドベアリングを取り出し、アクスルと一緒にハブに差し込み、ハブの左側にあるベアリングシートの上に置きます。	

作業内容	画像
h. (61802)シールドベアリング（外幅 24mm、内幅 15mm）および(61902)シールドベアリング（外幅 28mm、内幅 15mm）に対応するベアリングプレス（SC2014554 または同等品）を使用し、シールドベアリングをハブシェルに押し込みます。 シールドベアリングが完全に固定されると、さらに押し込む際により大きな力が必要になるため、力を入れすぎないように注意してください。この時点で作業を必ず止めてください。	
i. シールドベアリングを取り付けた後、シールドベアリングの外側にグリースを塗布することをお勧めします。 シールドベアリング1個につき約1mlを塗布してください。	
j. 次に、スペーサーをアクスルに戻します。	

作業内容	画像
k. フリーハブボディ（カセットとエンドキャップを含む）をアクスルに取り付けます。フリーハブボディを持ち、シールドベアリングに中心を合わせることで、フリーハブボディをアクスルにガイドできます。シールドベアリングはアクスルと一直線になっているはずです。人差し指を使って、フリーハブボディをアクスルの中央に合わせることができます。カチッという音が聞こえれば、エンドキャップが正しく取り付けられていることが確認できます。	
l. ディスクローターをハブのセンターロックスプラインに取り付けます。次にロックリングを取り出し、手で所定の位置にねじ込みます。最後に、ロックリングに記載されているトルクを守って適切な工具で固定します。	
m. 取扱説明書に従って、ホイールをフレームに戻します。	

5.その他のご質問

上記の説明でご質問が十分に解決しない場合は、取扱い代理店、もしくはご購入ショップまでお問い合わせください。